

2009年8月19日

**新型インフルエンザが流行しています。感染予防対策の徹底を。**

新型インフルエンザ（A/H1N1）の国内感染が拡大しています。国内のインフルエンザ患者数は7月後半から増加傾向に転じ、夏場では異例の多さとなっています。本学においても、今月に入り新型インフルエンザ感染者が確認され、学内関係者への予防対応を行っているところです。

学生、教職員におかれましては、手洗い、うがいを励行していただく等、下記の感染防止対策に努めていただくようお願いいたします。

記

- (1) 不要な外出はできるだけ控える。
- (2) 手洗い、うがいを十分にし、風邪症状がある場合は、マスクをつける。
- (3) 栄養、睡眠を十分にとり、体調を整える。
- (4) 熱、せき、鼻汁、咽頭痛、嘔吐などのある場合は安静にし、医療機関に予め電話してから受診する。受診先が分からない場合、発熱相談センターに電話する。

新型インフルエンザに対する対応については、広島大学ホームページ・もみじ・いろは等からの情報をご確認ください。